

# 7. 【防護レベル】における高潮と津波の概略比較（地域特性）



**【防護レベル】 伊勢湾台風級**

**概略比較**

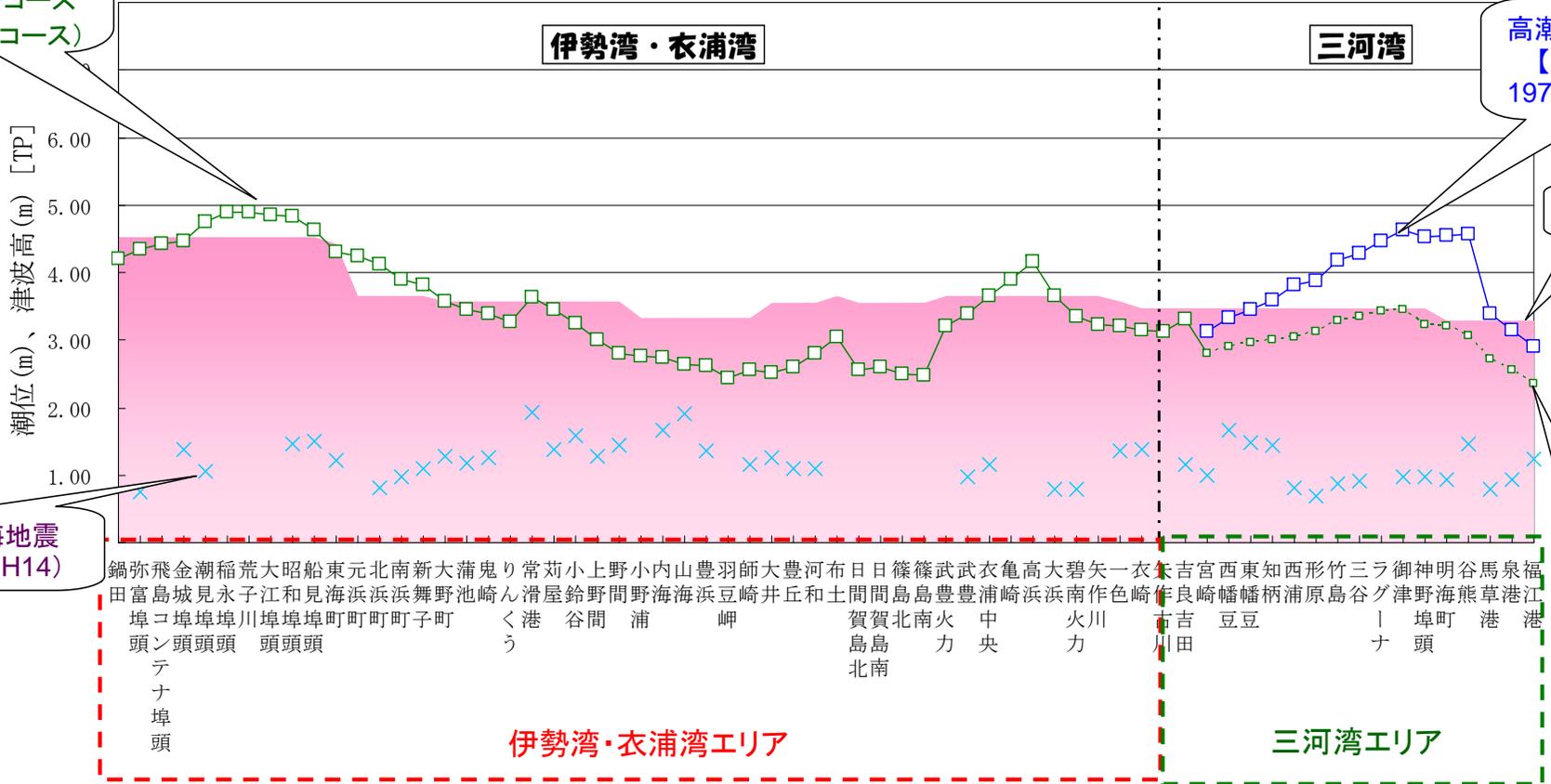
**暫定推算値**

高潮概略推算結果  
【防護レベル】  
1959年15号コース  
(伊勢湾台風コース)

■ 愛知県海岸保全施設の設計潮位（台風期平均満潮位+伊勢湾高潮協議会(S34)の計画偏差）  
□ 想定潮位（台風期平均満潮位+推算潮位偏差(1959年15号コース））  
□ 想定潮位（台風期平均満潮位+推算潮位偏差(1979年20号コース））  
× 想定東海地震・東南海連動地震による津波予測結果（愛知県防災会議H14）

防護レベル

高潮概略推算結果  
【防護レベル】  
1979年20号コース



設計潮位

東海・東南海地震  
想定津波高(H14)

参考：  
高潮概略推算結果  
【防護レベル】  
1959年15号コース  
(三河湾における伊勢湾台風コースでの潮位偏差)

伊勢湾・衣浦湾エリア

三河湾エリア

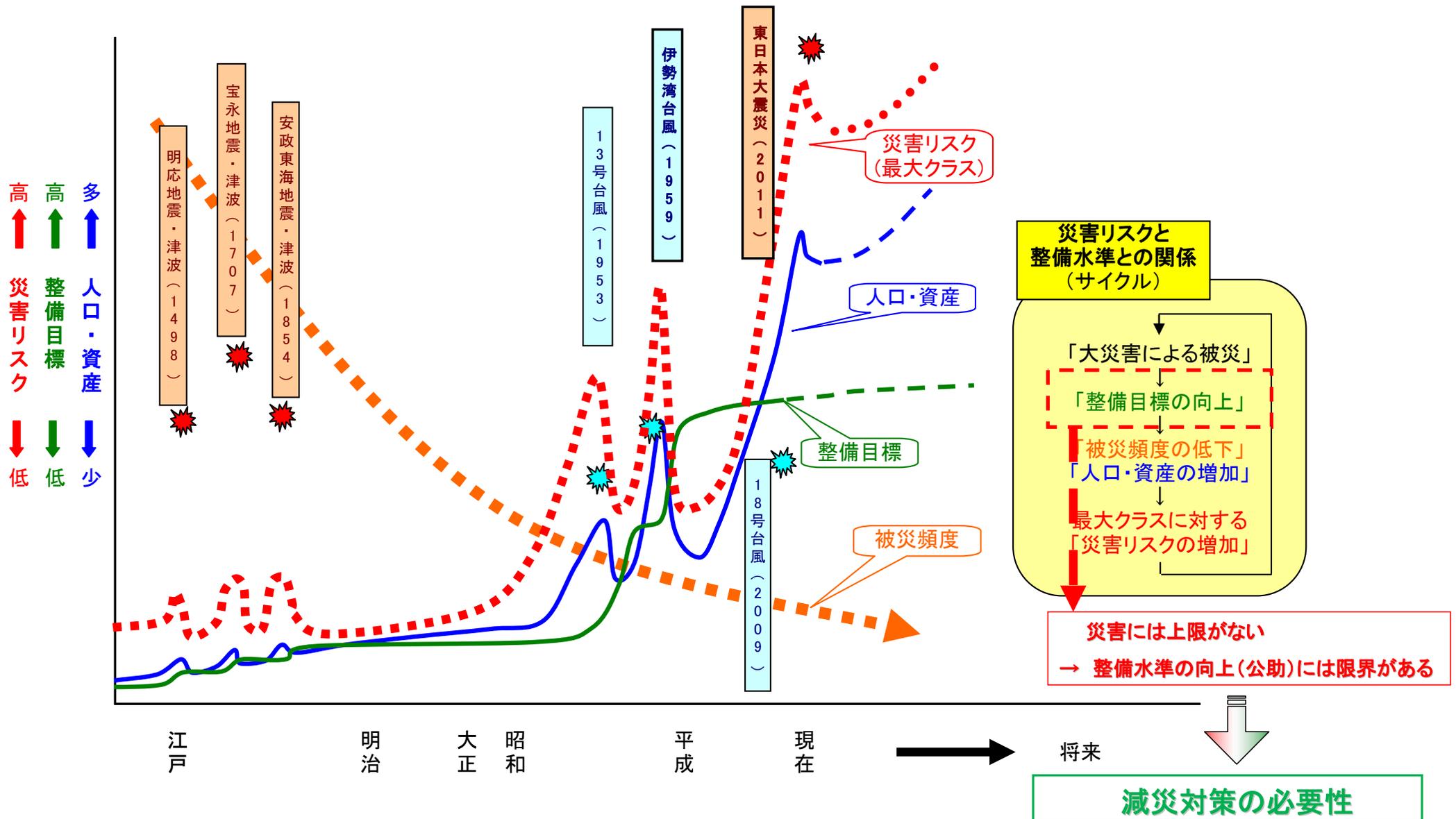
1. 推算潮位偏差については、概略計算値であり、今後、精査を行う予定。

● 防護レベルにおいては、「津波」よりも「高潮」の値が高い傾向にあり、支配的である。



# 8. 沿岸部における総合的な防災対策について①

愛知県沿岸部における  
「災害リスク」と海岸堤防の「整備水準」のイメージ図①

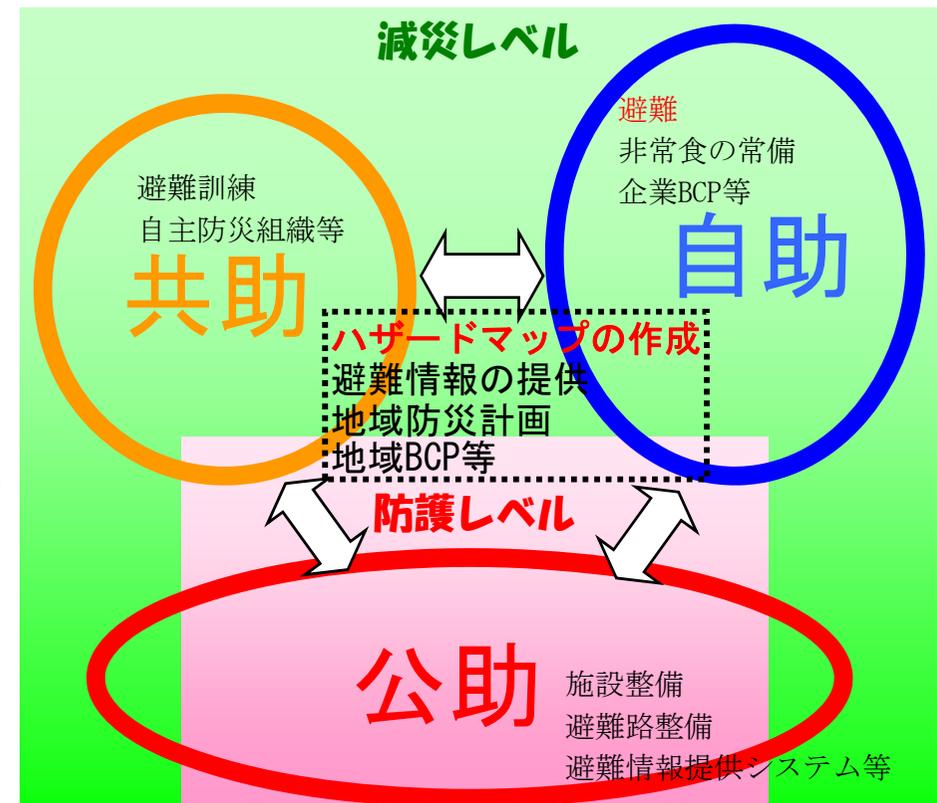
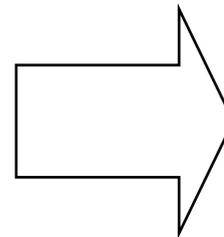
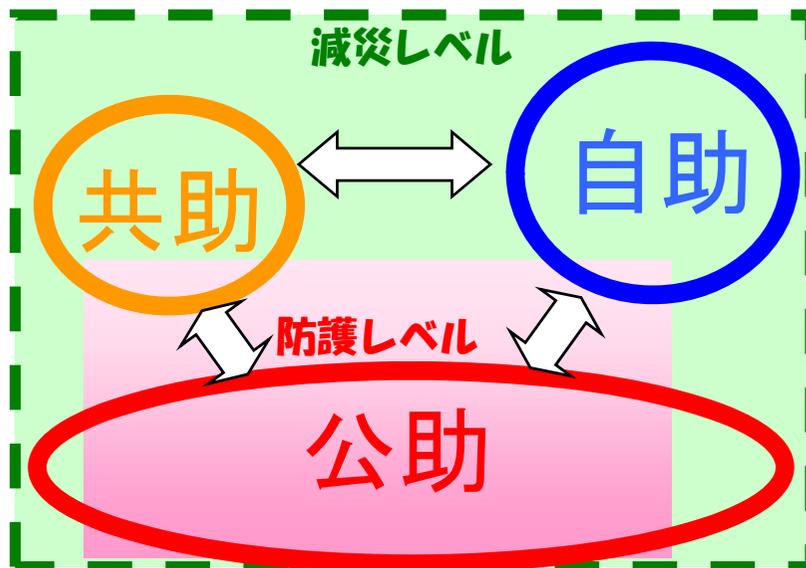


## 沿岸部における総合的な防災対策について②

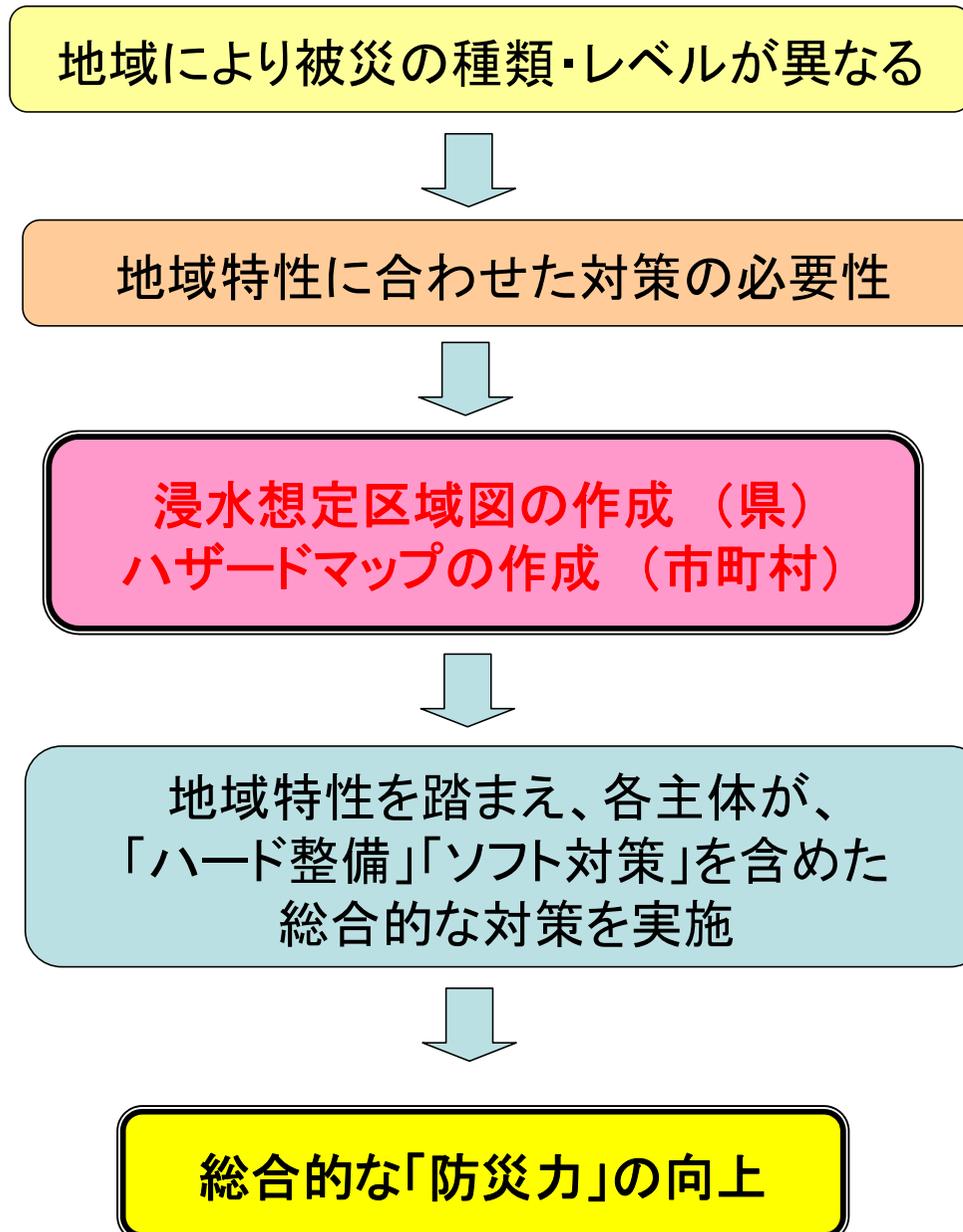
2つのレベルの防災目標を明確化し、

「**多様な主体の連携**」のもとで「**危機管理体制を構築**」することにより、「**被害をできる限り軽減すること**」を目指す。

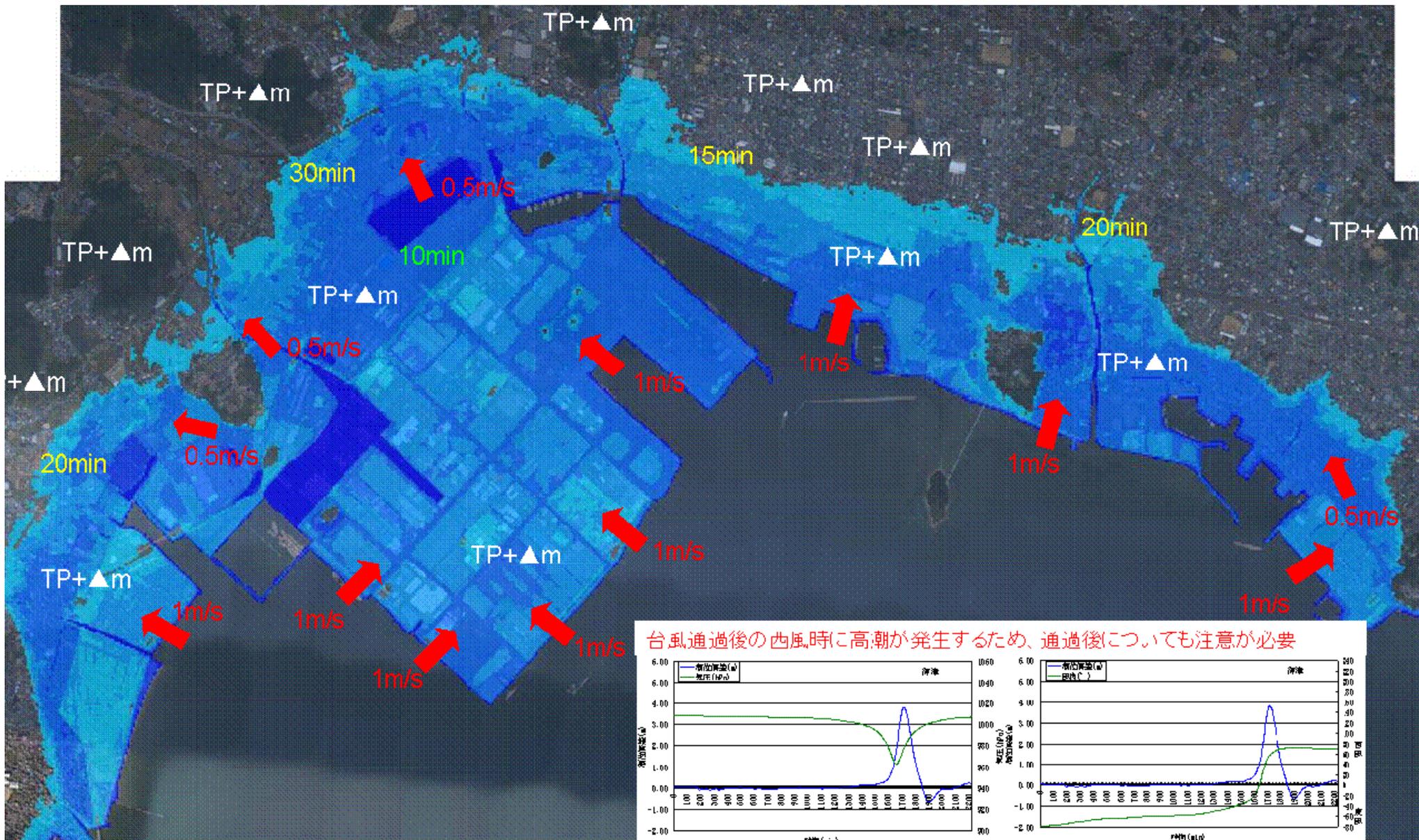
従来(東日本大震災以前)



## 8. 沿岸部における総合的な防災対策について③



# [参考 1] 高潮浸水予測区域図の作成イメージ (案)



※ 1 本浸水区域図における浸水範囲及び浸水深は揭示情報を検討するために作成したイメージ図

※ 2 揭示情報は作成案

本検討会(建設部・農林水産部)において、  
**「LP測量(航空測量)」を実施**  
↓  
愛知県沿岸部の1mメッシュの標高データを取得

**防災局へ「LP測量データ」をデータ提供**  
(建設部・農林水産部 ⇒ 防災局)  
[取扱要領を作成(H24.5)]

**市町村へのデータ提供**  
(防災局 ⇒ 市町村)  
\* 防災対策を目的とした利用へ提供

**各種防災対策に活用**

※LP測量:レーザー・プロファイラー  
航空機に搭載したレーザ測距装置を使用して地表面の三次元地形(座標)を計測する測量調査。